

ICD 認定制度 認定資格・申請方法

申請について

当学会より ICD の認定申請を行うことが出来ますので、ご希望の方は下記をご参照の上、申請書にご記入頂き、日本結核・非結核性抗酸菌症学会事務局まで郵送でお送りください。

ICD 応募資格

下記の詳細については、ICD 制度協議会のホームページ（申請手順）をご確認ください。

1. 感染対策実務歴が 5 点以上あり、所属施設長の証明があること。
2. ICD 協議会の主催する講習会または厚生労働省の委託による院内感染対策講習会への参加実績が 3 回（45 点）以上あること。（講習会参加実績に有効期限はありません）
3. 感染制御に関する論文または学会・研究会発表があること。（筆頭 1 編または共同 2 編）
4. 所属学会からの推薦があること。

申請について

申請の手順及び申請書のダウンロード、審査結果については ICD 制度協議会のホームページをご参照ください。

申請手続きについて（ICD 制度協議会ホームページ）

<http://www.icdjc.jp/sinsei.html>

申請手順（ICD 制度協議会ホームページ）

<http://www.icdjc.jp/tejun.html>

審査・認定について（ICD 制度協議会ホームページ）

<http://www.icdjc.jp/sinsa.html>

申請受付期間

毎年 4 月 1 日～10 月 31 日必着

申請書送付先

日本結核・非結核性抗酸菌症学会事務局までご郵送ください。

108-0074 東京都港区高輪 4-11-24-A-101

日本結核・非結核性抗酸菌症学会事務局

更新について

更新手続きについては ICD 制度協議会のホームページをご参照ください。

認定更新に必要な研修単位取得の対象となる日本結核・非結核性抗酸菌症学会 学術講演会（への参加単位数は 5 単位となっております。

更新手続きについて（ICD 制度協議会ホームページ）

<http://www.icdjc.jp/kousin.html>

最終更新日：2025 年 3 月 10 日